

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広 報

ならは

2022 NOV. 第634号

11

特集

まだまだ盛り上がる！
ならはの農・林・水

敬老会開催



生食用&加工施設で広がる活用!

収穫されたさつまいもは貯蔵施設に出荷され、1年を通して利用可能です。町では、現在さつまいもやユズ、米などのパウダーやペースト加工、干し芋の製造などができる施設を建設しています。

生食用のさつまいもの出荷とともに、料理やお菓子の原材料となるペースト・パウダーを出荷することで町の産地化を強力に後押しします!

皆さんもぜひご自宅で^{アール}1aからさつまいもの栽培をはじめませんか?町では各種補助等もごさいますので、一度ご相談ください!



多面的機能で自然を守り

田んぼは作物をつくるだけでなく、環境を守る多くの働きを有しています。町ではその働きが十分に発揮されるように檜葉町多面的機能広域活動保全会が主体となって用排水路や農道の維持管理などの保全活動を行っています。営農者を中心に随時会員を募集しておりますので、詳しくは産業振興課までお問い合わせください。



木のぬくもりに触れろ!

震災前から小学校・こども園を対象とした木工教室を開催しています。NPO法人福島県もりの案内人の会から森林のはたらきについて講話をいただいた後、子どもたちは福島県の間伐材を利用した工作にチャレンジ!木のぬくもりに触れながら、森林環境について学びました。

漁協の皆さんの奮闘続く!

木戸川の築場が完成し、鮭漁のシーズンを迎えています。今年は去年より漁獲量は回復傾向ですが、依然としてきびしい状況です。全国的な不漁の中でも、木戸川漁業協同組合の皆さんは木戸川の水産資源回復に向けてチャレンジを続けています。



まだまだ盛り上がる!

ならはの農・林・水

秋は実りの季節です!町内では水稻や甘藷の収穫、鮭漁のシーズン。今回は檜葉町の農林水産業に焦点をあてて、その現在の様子をお伝えします。



実りの季節で今年も豊作!

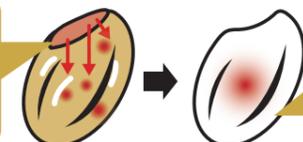
今年もブランド米「檜葉う米」が店頭に並びはじめています。檜葉う米はカントリーエレベーターで品質がしっかりと管理されているため、いつ購入しても“うまい”お米が食べられます。檜葉う米に限らず、町内産のお米は食味においても高い評価を得ています。



注目の成分GABA!そしておいしい!!

GABA米はお米自身の力でGABAを増やした安全なお米で、通常よりGABAが5~10倍!おいしさをそのままに睡眠の質の向上や血圧の上昇抑制、ストレス軽減、中性脂肪の低減などの効果が期待されます。檜葉町でのGABA生成装置の導入は東日本初!町の新たな特産品“GABA米”の販売は12月末を予定しています。ぜひ一度お試しください!!

お米自身の働きにより、胚芽に蓄積されたグルタミン酸がGABAに変わります。GABAは胚芽から胚乳部分に移行します。



胚乳にGABAが移行しているため、精米してもGABAがお米の中に残ります。



松本シノブさん 100歳 賀寿

9月20日、松本シノブさん(下小埜)が満100歳のお誕生日を迎えました。当日はご家族(弟さん、お孫さん)同席のもと、住民福祉課長より賀状や祝金、記念品等が贈呈されました。

松本さんは、毎日体を動かすことに努力し、好き嫌いなく、やり遂げたい事は、やり遂げる気持ちを持つことが長寿の秘訣とおっしゃっていました。

これからも益々ご壮健にお過ごしください。おめでとうございます。

「稲葉で農のおしごと」はどうでしょう?



町では新たな農業の担い手を応援しています。「仕事としての農業」や「生きがいとしての農業」など、農業との関わり方は人さまざま。自然の多い稲葉町で新しい農業にチャレンジしてみたい方はいかがですか。

農業分野での移住定住施策!

新規就農者賃貸住宅家賃補助事業

町内で新たに農業を始めた者や農業法人への就職・研修者に対して、賃貸住宅の家賃の一部を助成!

認定新規就農者住宅取得奨励金

町内で農業経営を始めた認定新規就農者に対して、新規で住宅を取得した場合に奨励金を交付!

(有)ウインズトラベルがゼロカーボン・パートナーシップ登録

9月22日、有限会社ウインズトラベル様が「ならはゼロカーボン・パートナー」に登録しました。

約1年前に始まった登録制度ですが、今回をもって登録企業は18社となりました。

2050年までに町はパートナーの皆様とつしよに温室効果ガスの排出量を減らしていくため、ともに歩んでいきます。

福島ファイヤーボンズスカイアリーナで試合

9月23日、ならはスカイアリーナで、Bリーグ2部に所属する福島ファイヤーボンズがBリーグ1部に所属する新潟アルビレックスBBとプレシーズンゲームを開催しました。

格上のチームを相手に善戦しましたが、結果は81対91で惜しくも敗退してしまいました。

ファイヤーボンズは初めて町内で公式戦を開催したり、シーズンオフにスカイアリーナで合宿を行ったりするなど町と関わりがあります。

2022-23のシーズンでは、B1昇格を目指し勝ち進むよう応援しています。



担い手に「突撃」インタビュー!



西丸一大さん

西丸さんはいわき市出身で茨城県から移住されました。今年の10月から町内の農業法人蛭田牧場でお仕事!

営農について

まだ働きはじめたばかりですが、少しずつ稲葉町での生活や仕事に慣れてきました。

今後の目標

まずは小さい畑から野菜を育てて、ゆくゆくは自分でつくった野菜を出荷したいです。



志賀正典さん

志賀さんは大熊町出身。稲葉への移住を検討しており、町内で和牛を育てています。

営農について

成牛28頭、子牛15頭を松館地区で育てています。現在、姪(後継者)と一緒に頑張っています!

今後の目標

今後は肥育する成牛を30~40頭まで増やしていきたいです。

ふたばワールドが3年ぶりに開催

9月23日、双葉町産業交流センターと東日本大震災・原子力災害伝承館の周辺で、「ふたばワールド」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりましたが、会場には5千人を超える方が訪れ、大鍋プロジェクトやステーションイベントなど「双葉地域の食や伝統芸能」を楽しんでいました。



今月は秋の収穫を祝い、稲葉の農産物をPRするイベント「ならSUNフェス」が11月12日(土)に開催されます。ぜひ皆さんも稲葉産のものを食べたり、農業にチャレンジしながら稲葉町の「農」の活性化にご協力をお願いします。町ではこれからも魅力的な農業施策や情報発信に努めていきます!農業に関することは産業振興課、移住に関する場合は政策企画課や、ならはみらい移住促進特任チームteamCODOUがお手伝いしますので、ぜひ一度ご相談ください。

● 農業に関するお問い合わせ/産業振興課 ☎0240-23-6104

● 移住・定住に関するお問い合わせ/政策企画課 ☎0240-23-6103

ならはみらい移住促進特任チームteamCODOU ☎0240-23-6271

ならはCANVASで プラネタリウム

10月1日、みんなの交流館ならはCANVASで、プラネタリウム上映が行われました。一般社団法人ならはみらい主催で、建物内にエアドームを膨らませ、その中で天神岬から見た星空が投影されました。星景のほか、星座の形、方角、その由来といったものや他の惑星についても解説がありました。幻想的な上映に、参加した方々から、「さっそく今夜に行きたい」といった感想の声がありました。



郵便局が笑ふるタウンにオープン

10月17日、笑ふるタウンに檜葉郵便局の新店舗がオープンしました。町の避難指示が解除されてから役場西側駐車場の仮設店舗で営業を行っていましたが、笑ふるタウンの新店舗が建設されたことで、集配業務やATMの土日祝営業も行われるようになりました。また、同日、日本郵便株式会社との包括連携協定を締結しました。今後、大規模災害時等の連携対応や郵便局のネットワークを活用した見守り活動等を行っていきます。



お料理教室第2弾 ローストビーフ丼!

10月1日、福島牛・檜葉産の美味しい新米のPRと町内の農林水産物処理加工施設の利用促進のため、檜葉町振興公社の小田泰介料理長を講師に迎えたお料理教室第2弾を開催しました。今回のメニューは『檜葉産のごはんがどんどん進む!ローストビーフ丼!』火の入り具合が抜群で、料理長の特製ダレがかかった牛肉の赤身は、檜葉のふっくらとしたお米に良く合い、どんどんご飯が進みます。次回のお料理教室は、令和5年1月ごろに開催する予定です。ご参加お待ちしております。



きれいな海をいつまでも

岩沢の海をいつまでもきれいに保とうと、10月8日に地元サーファー有志の皆さまが、砂浜に流れついたごみを回収する「ビーチクリーン活動」を行いました。きれいな海、住みよい町にご協力いただき、ありがとうございました。

町では、地域の奉仕活動に使用するごみ袋の提供や南部衛生センターにおける処理手数料の減免を行っております。希望される方については、お問い合わせください。

■お問い合わせ先
くらし安全対策課 環境係
0240-23-6109



北田天満宮大鳥居が完成

9月28日、建設されていた北田天満宮大鳥居が完成し、竣工式が行われました。この鳥居は東日本大震災と原発事故からの復興の願いをこめて建てられました。高さ17・2メートル、柱間16メートルと東北でも有数の大きさを誇り、檜葉町の新たなシンボルとなるでしょう。



秋季検閲式実施

10月2日、檜葉町総合グラウンドで、令和4年度檜葉町消防団秋季検閲式が実施されました。新入団員7名による力強い宣誓が行われたあと、105名による統制の取れた通常点検及び分列行進が披露されました。

検閲式終了後は、木戸川で迫力のある放水訓練が行われ、防火力の向上に努めました。空気が乾燥し、火事が起こりやすい季節になってきましたので、火の取り扱いには十分に気をつけてください。



小学校初の学習発表会

10月8日、檜葉小学校の開校後はじめてとなる学習発表会が開催されました。それぞれの学年が学校生活で学んだことを劇やダンスなどで発表しました。はじめてのステージに立つ1年生は、少し緊張しながらも元気で大きな声で発表していました。6年生は、檜葉町を良くしていくにはどうすればいいか台本や演出を自分たちで考え発表し、会場から大きな拍手が送られました。



運動会が開催されました。

10月1日に運動会を開催しました。今年は天候に恵まれ、少し汗ばむほどの陽気の中、年長さんによる鼓笛隊の演奏を合図に運動会がスタート。年齢毎にかけっこや親子競技が繰り広げられ、年長さんのリレーでフィナーレを迎えました。

園児たちは、保護者の皆さまの声援を受けながら、練習の成果を十分に発揮し、大きく成長した姿をみせてくれました。



あおぞら 通信 こども園

年少さんが秋の遠足に行ってきました。

新型コロナウイルス感染症の流行のため、春の遠足は残念ながら中止となりましたが、秋は親子遠足として、アクアマリンふくしまに行くことができました。

遠足を楽しみにしていた園児たちは、カワウソやアザラシなど水族館でしか見ることのできない生きものに大興奮。お目当ての生きものを見つけては、水槽に釘付けとなっていました。



ハッピーが完成しました。

藍染会の皆さまが型取りから縫製までを手作りのハッピーを受け取りました。

今後このハッピーは、園児たちがYOSAKOI演舞を舞うときに着用する予定で、初披露に向けて練習に励んでいきたいと思っております。

藍染会の皆さま、ありがとうございました。



あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



図書室 だより

開室時間：午前9時～午後5時
休室日：11月7日(月)、14日(月)、
21日(月)、23日(水・祝)、
28日(月)、12月5日(月)



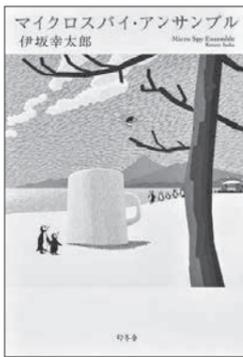
いたり、誰かに助けられたり…見えていることだけが、世界のすべてじゃない。猪苗代湖の風景に思いを馳せれば、物語の世界は果てしなく広がっていきます。

〔児童図書〕
『一生つかえる!おまもりルールえほん』
清永奈穂/監修

the rocket gold star/絵
(Gakken)※

『マイクロスパイ・アンサンブル』

〔一般図書〕
伊坂幸太郎/著 幻冬舎
本書は、2015年から猪苗代湖で開催されている音楽フェス「オハラ☆ブレイク」で、毎年配布されてきた、伊坂幸太郎さんの連作短編を1冊にまとめたものです。猪苗代湖の基地に侵入してはトラブルに巻き込まれるスパイと、就職し、会社員として苦労する若者。ふたりの仕事(ミッション)が交錯する物語。知らないうちに誰かを助けて



『マイクロスパイ・アンサンブル』
伊坂幸太郎/著(幻冬舎)



一生つかえる!おまもりルールえほん
ぼうはん
清永奈穂/監修
the rocket gold star/絵
(Gakken)※

※10月1日より社名が「学研プラス」から「Gakken」に変更されました。

新着図書

〔一般図書〕

- 『最新「地政学」入門』
山内昌之/監修、小山鹿梨子/まんが(宝島社)
- 『地域おこし協力隊の強化書』
畠田千鶴/監修(ビジネス社)
- 『動物行動学者、モモンガに怒られる』
小林朋道/著(山と溪谷社)
- 『商用OK!これ作ったの?と言われる布こもの』
yasumin(やすみん)/著(主婦と生活社)
- 『ナゾトキ・ジパング』
青柳碧人/著(小学館)
- 『掬えば手には』
瀬尾まいこ/著(講談社)
- 『カムカムマリコ』
林真理子/著(文藝春秋)

〔児童図書〕

- 『ゆるゆる絶滅生物図鑑』
さのかける/まんが、今泉忠明/監修(Gakken)
- 『稲むらの火の男 浜口儀兵衛』
中島望/作(講談社)
- 『生きるために必要な「法律」のはなし』
木村真実、高橋麻理/監修(ナツメ社)
- 『あたしとひぐっちゃんの探偵日記 消えたティディア』
櫻井とりお/作(小学館)
- 『かあさんうさぎと金のくつ』
デュボース・ヘイワード/作(徳間書店)
- 『ペンギンたんけんたい みなみのしま』
高島純/絵、斉藤洋/作(講談社)
- 『おおきいちいさい』
たけうちひろ/作・絵(BL出版)

●エレベーターが完成しました● 階段の昇り降りが大変な方、小さいお子さんをお連れの方、重い荷物をお持ちの方、どうぞ、お気軽にご利用ください。

【お問い合わせ先】 檜葉町図書室(檜葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

ヘルシーライフ ならば ~健康寿命を延ばすコツ~

糖尿病の発症リスクがわかる?



岡崎 加奈子
(福島県立医科大学 保健科学部)

東北大学の研究グループが、簡単な体力テストで糖尿病発症リスクを予想できるツールを開発しました。2万人以上の方を6年間追跡し、体力測定項目の成績と糖尿病の発症リスクとの関連を検討したところ、「握力」と「片足立ち」の成績が悪い人ほど糖尿病の発症リスクが高かったことを明らかにしました。

握力は全身の筋力を反映することがわかっており、測定方法も簡便なため、多くの場面で用いられています。また、片足立ちはバランス能力を評価する項目の一つで、動作時や静止時に身体の倒れないように平衡を保つ能力です。バランス能力が低いと転倒リスクが高いことがわかっています。皆さん、今年の総合健診で握力を測定して結果はいかがでしたでしょうか。ご自宅で片足立ちも測定し、ご自身の糖尿病の発症リスクを判定してみましょう。

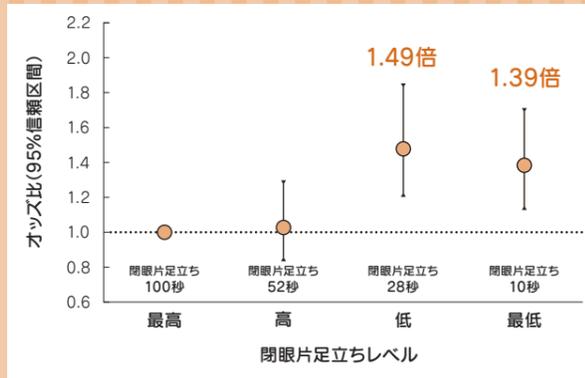
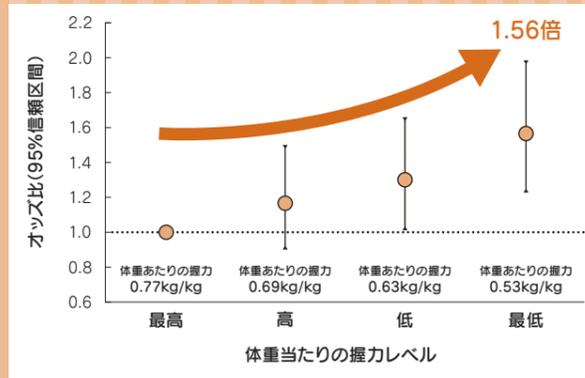


体重あたりの握力とは?

体重に対する握力の値のこと。

例えば、**体重 60kg** で**握力が 40kg** だった場合、

その人の**体重あたりの握力**は「 $45 \div 60 = 0.75$ 」となる。



▽簡便な体力テストによる 2 型糖尿病のリスク評価(東北大学)

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2018/07/press-20180730-test.html>

この結果は、1つの目安であり、「かかりにくい結果だから大丈夫」「かかりやすい結果だから絶対糖尿病になる」というものではありません。糖尿病は、生活習慣を改善することで予防できます。結果にこだわらず、ご自身の生活習慣を見直すきっかけに活用してください。

おうちでならいざっふ

見直しましょう、健診結果。

9月上旬に開催された総合健診には、およそ1,400名の方がお越しになりました。結果通知書は受診者の皆さまへお送りしていますので、1度ご覧になっていると思います。

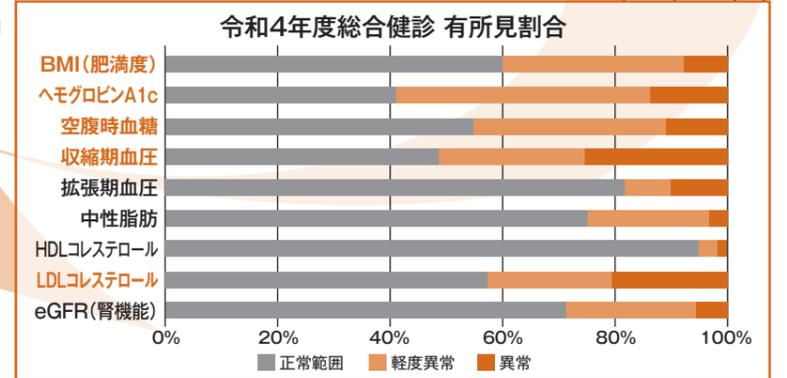
結果通知書に「要精検」「要医療」の判定結果があった場合には、かかりつけ医に相談しましょう。もしも、かかりつけ医がないという場合には、近隣の医療機関を受診して、ご自身の身体に悪いところがないか、もう一度確認してください。



町健康度はどうだった?

それでは、今年の総合健診から、受診者の皆さんの健康状態を推測してみましょう。

まずは、検査項目ごとの状態を確認します。こちらに掲載されているのは、特に心配される項目です。有所見割合とは、基準範囲を外れた人の割合のことです。



有所見となった割合の多い検査項目は、このようになりました。

検査項目	有所見割合	昨年の順位(有所見割合)
1位 ヘモグロビンA1c	56.0%	1位(58.7%)
2位 収縮期血圧	51.1%	3位(47.6%)
3位 空腹時血糖	44.9%	4位(37.9%)
4位 LDLコレステロール	42.5%	2位(49.2%)
5位 BMI(肥満度)	39.9%	5位(35.5%)

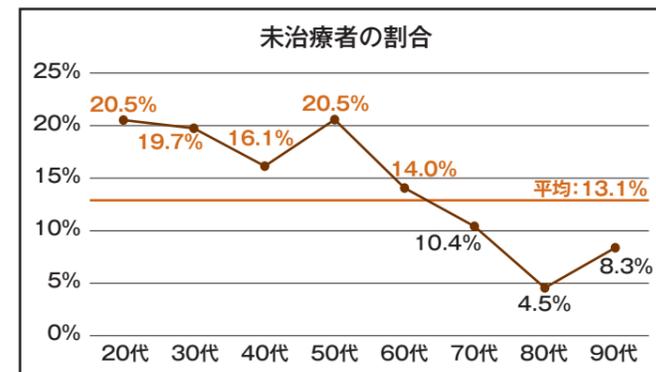
昨年の総合健診での状況と比較すると、同じ項目が上位5つを占めています。さらに、有所見割合が増加している検査項目が多いことが判ります。

健診結果をもう一度手に取って、今からできることを考えてみませんか?かかりつけ医の先生に相談しても良いと思いますし、相談するのが恥ずかしいならば町の保健師に相談してください!

健診結果をきちんと受け止めていますか?

ところで、「要精検」「要医療」となった検査項目があった場合には、医療機関に相談していますか?

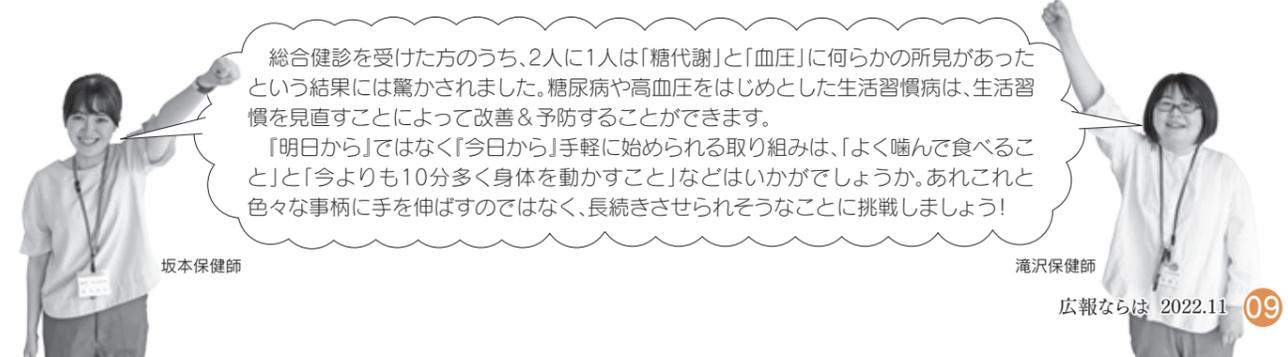
昨年の健診後、治療が必要だと指摘されたまま、医療機関へ通うことなく過ごしている方の年代別割合はこのようになりました。



治療が必要だと指摘された方のうち、7人に1人は医療機関へ行かずにご過ごしているようです。

また、若い世代の方が未治療の割合が高くなっています。これは、お仕事や家庭のことを優先して、ご自身の身体のことを疎かにしてしまっている可能性が考えられます。大切な人のためにも、まずはご自身の身体を大切にしてください。

『要精検』の判定結果は、更に詳しく調べてみる必要があるという意味の診断結果です。必ず病気があるという深刻な状態という訳ではなく、異常が見つからないケースもあります。必要以上に検査結果を受け止める必要はありませんが、なるべく早めに精密検査を受けましょう!



坂本保健師

滝沢保健師

ならはスカイアリーナ

10回教室がリニューアル!

ご参加のご予約お問い合わせは、スカイアリーナフロントまたはお電話にて承ります。
ぜひ、ご参加ください!

※コースごとに定員がございます。※ストレッチポール教室、水中運動教室ともに別途入場料がかかります。

ストレッチポール教室

定員8名

●2022年11月21日(月)から2023年2月6日(月)までの毎週月曜日 13:00~13:40開催

●参加費:無料 ●動きやすい服装でお越しください。

※予約制となっております。ご予約の受付は、1週間前の15時から前日までとなります。キャンセルの際はご連絡ください。※2023年1月2日と1月9日は休講となります。



レッスンの内容を簡単に説明!!

自身の身体の歪みや凝り固まった筋肉を、ストレッチポールに乗り寝るだけで、自重によって直すことができます。激しい運動をしない安全性・ボールがあればすぐにできる簡便性・真似がしやすい再現性が高いです。

ボールの効果でいつもより動きやすく、運動効果を発揮しやすい身体に!

一人での参加がしやすく、男性・女性関係なくレッスンにご参加いただけます。もちろんお友達やご家族との参加もぜひ!!

水中運動コース

定員20名

●2022年11月21日(月)から2023年2月6日(月)までの毎週月曜日 14:00~15:00開催

●参加費:10回券/4,000円 1回券/500円

●プール初心者の方も大歓迎!水の特徴を生かした運動を行います。

※2023年1月2日と1月9日は休講となります。



檜葉町
在住の方
限定

スカイアリーナ無料開放いたします!

ならはスカイアリーナより檜葉町在住の皆様へ、日頃ご利用頂いている感謝の気持ちをお返ししたい!ということで、12月4日(日)全施設無料でご利用いただけます。

ならはスカイアリーナ 個人回数券 優待券



共通

SWIMMING POOL & TRAINING ROOM

有効期限 22.12.-4限り (有効期限が休館の場合、翌営業日まで有効です)
※有効期限切れの回数券はご利用いただけません。

◎こちらのページをスカイアリーナフロントで見せてください。

- ジム、プールを3時間以内無料でご利用いただけます。●アリーナ利用については1組4名様以内、1時間以内のご利用となります。
- 紛失などでお持ちできない場合は、免許証、公共料金の支払通知書など、お名前ご住所を確認できるものを持ってください。

お問い合わせ先/ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

イベント結果報告

第4回檜葉町議長杯パークゴルフ大会

おめでとう
ございます

[男性の部] 優勝:鈴木民夫様 準優勝:猪狩清様 第3位:遠藤庄二郎様
[女性の部] 優勝:猪狩房子様 準優勝:樋口美代子様 第3位:渡邊允子様



一般社団法人
檜葉町
スポーツ協会
Narahamachi Sports Association

来月のイベント予定

第2回子ども交流野球大会

[開催日]12月3日(土)・4日(日) [会場]檜葉町総合グラウンド・サブグラウンド
[参加費]1チーム:¥7,000

檜葉町集団対抗ソフトバレーボール大会

[開催日]12月10日(土) [会場]檜葉小学校体育館
[参加資格]小学4年生以上



軽登山・ウォーキング教室

[開催日]12月10日(土) [行先]檜葉町・ほととぎす山
[申込期間]11月7日(月)~11月18日(金)

第3回檜葉町協会長杯フットサル大会

[開催日]12月18日(日) [会場]ならはスカイアリーナ
[参加費]1チーム:¥6,000 [申込期間]11月1日(火)~12月7日(水)



1月のイベント予告

- 1月21日(土) 第4回ボウリング大会
- 1月28日(土) 後期職域対抗フットサル大会

変更のお知らせ

- 延期となっていた「第5回バスケットボール交流大会」は、11月23日(水・祝)檜葉中学校体育館で開催されます。

大鳥居竣工式にて天神太鼓披露

9月28日(水)北田天満宮大鳥居の竣工式が行われました。天神太鼓は参加者の方がぐり初めを行う中、雄大な鳥居に劣らない素晴らしい演奏で場を盛り立てました。



ゴルフ教室会員大募集!

スポーツ協会ではゴルフが大好きな方、仲間とゴルフを楽しみたい方を大募集しております。週1度の練習の他、毎月のコンペも検討中です。ご興味がある方は(一社)檜葉町スポーツ協会までご連絡下さい。

お問い合わせ・お申込み先 (一社)檜葉町スポーツ協会(ならはスカイアリーナ内)
☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047 E-mail:sports-n@helen.ocn.ne.jp

令和4年度 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

下記に該当して接種期間内にインフルエンザ予防接種を受ける方は、町から助成を受けることができます。
※対象となる方には9月下旬にお知らせをお送りしています。



対象となる方

接種日当日に檜葉町に住民登録があり、次のいずれかの要件に該当する方
○接種日に65歳以上の方
○60歳～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方。ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方(身体障害者手帳1級相当)

助成回数

1回

接種期間

令和4年10月1日(土)
～令和5年1月31日(火)

助成方法

お住まいの場所によって異なります



◎福島県内にお住まいの方

- 自己負担金 / 2,000円
※接種期間外に接種した場合は全額自己負担となりますので、ご注意ください。
- 接種場所 / 福島県内の実施医療機関(事前に要予約)
- 持参するもの / 予診票、健康保険証、わたしの健康手帳「ならば帳」又は、「ならば帳のコピー」

◎福島県外にお住まいの方

原発避難者特例法により、お住まいの自治体で予防接種が受けられます。今年度対象の方で接種をご希望の方は、お住まいの自治体の予防接種担当部署へお問い合わせください。

- 接種費用 / お住まいの自治体(避難先自治体)によって異なります
※接種費用が2,000円を超えた場合、助成制度があります。
助成申請書の提出により、2,000円を超えた額の助成を受けることができます。
- 接種場所 / お住まいの自治体(避難先自治体)によって異なります。
※福島県内での予防接種を希望される方は住民福祉課保健衛生係へお問い合わせください。予診票をお送りします。
- 持参するもの / 健康保険証、わたしの健康手帳「ならば帳」又は、「ならば帳のコピー」

インフルエンザ予防接種は、受けなければいけないという法律上の義務はありません。自らの意思で接種を希望する場合に予防接種を行いましょう。

◎お問い合わせ先 / 住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

未来守るんジャー

～つくる責任 つかう責任～



「希少金属(レアメタル)」とは、電子機器(デジタルカメラ、CDプレーヤー、携帯電話およびパソコン等)に含まれる希少金属(金、コバルト、ニッケル等)のことです。

作戦18 「希少金属(レアメタル)回収!!!」



回収イベント

資源回収大作戦 ～ゴミも資源になれるんジャー～

資源の無料(一部有料)回収イベントを実施します!



※混み合う場合は譲り合ってお越してください。

緊急告知!!

場所 役場西側駐車場
日時 11/26(土)
AM10:00～12:00

ご家庭で眠っている資源をお持ちください。

小型家電、不燃で捨てず、上手に回収レアメタル!

お問い合わせ先 / ならば脱炭素隊(くらし安全対策課) ☎0240-23-6109

元気アップ教室 Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日時/11月2日(水)、11月16日(水)、12月7日(水)13:30~15:00
- 会場/みんなの交流館 ならはCANvas
- お問い合わせ先/住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102



11・12月デュークスウォーキング教室の開催

11・12月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております!

- 講師/五十嵐KAZUKO氏
(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
- 日時・会場/①11月19日(土)13:30~15:00
檜葉中学校武道館
②12月17日(土)13:30~15:00
ならはスカイアリーナ
- 持ち物/マスク、うわばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申し込み・お問い合わせ先
住民福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

「しおかぜ荘温泉・サイクリングターミナル・道の駅ならは」休館のお知らせ

施設の工事や機械設備点検、清掃のため、休館させていただきます。

- ◆しおかぜ荘温泉
11月7日(月)~9日(水)まで休館(3日間)
(11月10日(木)は15:30から営業)
- ◆サイクリングターミナル・キャンプ場
11月7日(月)~9日(水)まで休館(3日間)
(11月10日(木)8:00から営業、キャンプ場使用は13:00から)
- ◆レストラン岬・ウインディーランド
11月7日(月)~8日(火)まで休業(2日間)
(レストラン岬は9日(水)11:00から営業)
(ウインディーランドは9日(水)9:00から営業)
- ◆道の駅ならは温泉・フードコート
11月28日(月)~12月1日(木)まで休館(4日間)
(12月2日(金)温泉は10:00から、フードコートは11:00から営業)
- ◆道の駅ならは物産館
11月28日(月)~11月29日(火)まで休館(2日間)
(11月30日(水)9:00から営業)

- お問い合わせ先
檜葉町サイクリングターミナル ☎0240-25-3113
道の駅ならは ☎0240-26-1126

ウォーキング教室の開催

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーと一緒に、ウォーキングマップ片手に檜葉の風を感じながら歩きませんか。

- 日時・集合場所

11月10日(木)	13:30~15:00	上繁岡集会所
11月24日(木)	13:30~15:00	檜葉ときわ苑
12月8日(木)	10:00~12:00	Jヴィレッジ

- 持ち物/飲み物、タオル、スニーカー、ならは健康ウォーキングマップ2022
※動きやすい服装でご参加ください。
- 定員/各教室において30名程度
- お申し込み・お問い合わせ先
住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

ヨガ教室

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせを行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対象者/参加要件*を満たしている方
*参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/25名程度
- 日程/

日にち	11月9日(水)・11月30日(水) 12月14日(水) 以降の日程は、今後の広報等でお知らせします!
時間	13:15~14:15 14:30~15:30

- 場所/みんなの交流館 ならはCANvas
- 内容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持ち物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法/住民福祉課保健衛生係にご連絡ください。
先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お問い合わせ先
住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

令和4年度小児用インフルエンザ予防接種のお知らせ

町では、インフルエンザ感染を予防し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を阻止するため、小児のインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を公費負担します。
※対象となる方には9月下旬にお知らせをお送りしています。

- 対象者 接種日当日に檜葉町に住民登録がある生後6か月~高校3年生年齢相当の方
- 助成期間 令和4年10月1日(土)~令和5年1月31日(火)
(医療機関により接種可能な曜日等が定められている場合があります。必ず電話で確認、予約をしてから接種を受けましょう。)
- 助成回数 接種日に13歳~18歳の方 1回
接種日に生後6か月~12歳の方 2回
- 助成金額 接種1回につき3,500円を上限とします。
- 持参物 予診票・健康保険証・母子手帳
- 助成方法 接種場所によって異なります。



◎双葉郡内の医療機関で接種を受ける場合

双葉郡内の医療機関で接種を受ける方は、予防接種後の手続きは不要です。接種料金は医療機関ごとに異なりますので、接種料金が、助成上限額(3,500円)を超える場合は、超えた額を医療機関へお支払いください。

- 1 ☎医療機関へ予防接種の予約をする
- 2 予約した日時に予防接種を受ける

◎双葉郡外の医療機関で接種を受ける場合

- 1 ☎医療機関へ予防接種の予約をする
- 2 予約した日時に予防接種を受ける
- 3 医療機関窓口で接種料金を支払い、領収証、接種済み証を受け取る
- 4 「助成申請書・領収証・接種済み証」を住民福祉課へ提出する(持参または郵送)
提出期限: 令和5年3月31日
〒979-0696
檜葉町大字北田字鐘突堂5-6
住民福祉課保健衛生係 宛
- 5 申請口座へ接種料金(上限3,500円)をお振込みします

インフルエンザ予防接種は、受けなければいけないという法律上の義務はありません。自らの意思で接種を希望する場合に予防接種を行いましょう。

- お問い合わせ先/住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

厚生労働省福島労働局委託事業 「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会 からのお知らせ

就職相談

「自分に合う仕事ってなんだろう」「就職活動って何から始めたらいいの?」「どうしたら採用されるかな?」「自分のアピールポイントを見つけたい!」

こんなお悩みを相談員とひとつひとつ解決していきませんか。

就職への一歩を一緒に踏み出しましょう!あなたの『働きたい』をサポートします!

■電話/フリーダイヤル 0120-810-650

受付時間:平日 9:00~12:00
13:00~16:30

■メール/ホームページ(<https://fkoyou.net/>)
の専用フォームから24時間受付中

■窓口/予約制(フリーダイヤルにお問い合わせください)

【個人申込型】建設機械等運転技能講習

◎小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習(6日間)

■日時/2023年1月5日(木)8:00~17:15

■締切/2022年12月15日(木)

◎フォークリフト運転技能講習(4日間)

■日時/2023年1月31日(火)8:00~17:30

■締切/2023年1月17日(火)

◎共通事項

■会場/みなみそうま建設機械講習所
(原町中央自動車教習所)

■定員/各10名

■添付書類/【自動車運転免許証のコピー】

お持ちでない方はお問合せください。

※受講料・テキスト代無料

※申込締切後、該当事業の趣旨に基づき厳正に
選考し、選考結果は電話にてご連絡します。

※【企業申込型】もあります。日程についてはお問い合わせ
いただくか、ホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、開催いたします。

◎お問い合わせ先

ホームページ

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口
(福島市中町4番20号 みんなビル202号)

☎024-524-2121 FAX024-524-2125

電気柵設置調査に伴う調査員の 圃場立ち入りについて

■実施期間

令和4年11月15日(火)
から18日(金)

■対象地区

下繁岡地区及び
上小埜地区

■実施者

合同会社 東北野生動物保護管理センター
(宮城県仙台市青葉区芋沢字赤坂16-1)

■点検事項

被害防止対策にかかる電気柵の設置状況調査

■点検事項

作業員は、「身分証明証」を携帯し、「野生動物
調査中」という腕章を着用しています。調査実
施に際して、農作物等への影響が無いよう細
心の注意をはらって調査を行います。

◎お問い合わせ先

合同会社 東北野生動物保護管理センター

☎022-394-5980

産業振興課 ☎0240-23-6104



東日本大震災生活再建 支援金の申請終了について

震災により居住していた
建物が全壊、大規模半壊、
半壊による解体をされた世
帯を対象とした生活再建支
援金(基礎支援金)の申請
が終了予定となります。まだ未申請の世帯の方は
速やかな申請をお願いします。

※既に申請済みの世帯は対象となりません。

■基礎支援金申請期限:令和5年4月10日まで

■申請の対象者(①・②両方に該当する世帯)

- ①震災時に檜葉町で居住していた世帯
- ②居住していた家屋の罹災判定が全壊、
大規模半壊、半壊の判定でかつ解体した。
いずれかに該当する世帯

※罹災判定未実施で修繕や解体をしてしまうと判定が困難になります。ご注意ください。

◎お問い合わせ先/税務課 ☎0240-23-6101



総合健診 追加健診のご案内

今年の総合健診を受けそびれてしまった方への朗報です。
今年は総合健診を追加で実施することになりました。

■会場/檜葉町保健福祉会館 ■日にち/令和4年12月17日(土) 7:30~11:45

■健(検)診費用/無料(自己負担額はありませぬ)

種類	対象者	内容
健康診査 <small>※加入している健康保険により、 種類が異なります。</small>	20歳以上の方	身体計測・血液検査・血圧測定等 <small>※健康診査の種類により内容が異なります。</small>
肺がん・結核検診 (胸部レントゲン)	40歳以上の方	胸部エックス線撮影 <small>※65歳以上の方は結核検診も兼ねます。</small>
胃がん検診	20歳以上の方	胃部エックス線撮影(バリウム)
大腸がん検診	20歳以上の方	便潜血検査(2日法)
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査(PSA検査)
乳がん検診	40歳以上の 前年度未受診の女性	乳房エックス線撮影(マンモグラフィ)
肝炎ウイルス検査	40歳になる方	血液検査

■受診方法

①住民福祉課に電話して、希望の項目を申し込む。 ☎0240-23-6102

② 11月下旬に、町から受診録等が届く。

③ 指定された時間に受診する。(お気をつけてお越しください)

自分らしく、より輝いた日々を過ごすためには、自分の行動を振り返ることが大切です。健(検)診からの健康づくり、始めませんか?

◎お申込み・お問い合わせ先/住民福祉課 国保年金係・保健衛生係 ☎0240-23-6102



「やまゆりの会」再結成いたします!!

町の花である「やまゆり」は、震災以降、動物による被害や保護団体の活動休止等により数が大きく減少しています。やまゆりの保護・育成を呼びかけるとともに、親しみを持ってもらうために「やまゆりの会」を再結成いたします。

つきましては、やまゆりが咲き誇る檜葉町を取り戻すため、やまゆりの会のメンバーを募集いたします。次の申込方法からご連絡ください。

■申込方法

檜葉町政策企画課へ電話またはFAX、メールでお申込みください。
※メールまたはFAXでお申込みされる方は、氏名・住所・電話番号をご記入の上お申し込みください。

■主な活動内容

定植作業や栽培管理(年数回)を行う予定です。お気軽にご参加ください。

◎申請窓口・お問い合わせ先/政策企画課 ☎0240-23-6103 FAX 0240-25-5564
メールアドレス:kikaku-n@town.naraha.lg.jp



11月の子育て支援情報♪

ベビママ教室

楡葉町に住んでいるからこそ知っていただきたい放射線のおはなしです。子育て支援センターで子どもたちを遊ばせながら、耳を傾けていただくと幸いです。

- 対象/妊婦、就園前の乳幼児とその保護者
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 日程/11月11日(金)
- 申し込み/事前に参加のご連絡をお願いします。
- 内容/放射線のおはなし
- 受付時間/9:30~10:00
- 終了時間/11:30ごろ



乳幼児健診

乳幼児健診はお子さんの成長・発達を確認し、保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる機会です。ぜひ、お気軽にお越しください。

- 対象/(4か月児健診) 令和4年7月~令和4年8月生まれ (10か月児健診) 令和3年12月~令和4年1月生まれ (1歳6か月児健診) 令和3年4月~令和3年5月生まれ 対象者には通知をお送りします。
- 日程/11月16日(水)
- 受付時間/12:30~13:00
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内容/身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

母子健康相談

身長、体重は伸びた?授乳量はこのままで大丈夫?こんな癖があるけど、大きくなったときに影響はない?など、日ごろのちょっとした“気になる”ことを相談できます。

- 対象/就学前のお子さんと保護者
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 日程/11月30日(水)
- 申し込み/不要
- 受付時間/10:00~12:00(時間内であれば、いつ来ていただいてもOKです!)

●お問い合わせ先/こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515



マイナンバーカード(個人番号カード)をお預かりしています。

マイナンバーカードの交付通知書(ハガキ)を受け取られた方で、いまだ交付手続きを済ませていない方のマイナンバーカードは、住民福祉課でお預かりしています。下記必要書類をご準備の上、住民福祉課窓口までお越しください。



必要書類

- ①交付通知書(ハガキ)
- ②通知カード(お手元にある方のみ)
- ③本人確認書類

なお、交付通知書(ハガキ)がお手元になくマイナンバーカードを申請した覚えのある方や遠方に住んでいて取りに来ることができない方は下記の連絡先までご連絡ください。

●お問い合わせ先/住民福祉課 戸籍住民係 ☎0240-23-6102

「聞こえと補聴器の相談会」のお知らせ

福島県障がい者総合福祉センター主催による「聞こえと補聴器の相談会」が行われます。耳の聞こえが悪くなってきた方、耳の病気が疑われる方、補聴器を使用したいと思っている方を対象に、聴力検査、医療相談、補装具(補聴器)の要否判定等を行います。



- 日時 令和4年12月8日(木)13:00~16:00
- 会場 楡葉町保健福祉会館
- 担当医師 ばばクリニック 馬場 陽子 医師
- 申し込み締切日 11月30日(水)まで
- 定員 先着5名程度
- お申込み先・お問い合わせ先 楡葉町社会福祉協議会 ☎0240-25-4157

公立双葉准看護学院 令和5年度学生募集

公立双葉准看護学院では、一般入学試験を実施します。地域に寄り添う看護のプロを目指しましょう!!



- 募集人員/30名
- 修行年限/2年(全日制)
- 受験料/1万円
- 受験資格/中学校卒業以上の者 (令和5年3月卒業見込を含む・年齢不問)
- 出願期間/令和5年1月5日(木)~1月26日(木)必着 9:00~16:30まで (土・日・祝祭日を除く)
- 試験日/令和5年2月2日(木)
- 試験科目/筆記試験(国語)、作文、面接
- 出願・お問い合わせ先 公立双葉准看護学院 〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-76 ☎0244-32-0990 メール:futajyun-kango@aioros.ocn.ne.jp

シニア向けスマホ・タブレット教室の開催について

スマートフォン・タブレットを使ってみませんか? 電源の入れ方や文字の打ち方などの基本操作やインターネット検索、LINE等便利な機能を優しく、ていねいに教えます。同世代の仲間と一緒に体験してみましよう!



対象・内容

対象	内容
町内在住の65歳以上の方	基本操作、カメラ操作、QRコード読取、インターネット検索、LINE

日時・場所

- [1回目] 令和4年11月21日(月) 14:30~16:00 場所:みんなの交流館ならはCANvas 多目的室
- [2回目] 令和4年11月22日(火) 9:15~10:45 場所:楡葉町コミュニティセンター2階 大会議室

定員

各回15名(先着順)

講師

福島県から受託した県内IT企業のスタッフ

準備物

教室用端末(iPad)を用意しております。 ※ご自身の端末でも参加できます。

参加費

無料

申込期限

令和4年11月15日(火)まで

●お申込み先・お問い合わせ先

政策企画課 広報情報係

☎0240-23-6103

主催:福島県、楡葉町

11月の納税等

忘れずに納めましょう。



- 国民健康保険税(5期)
- 固定資産税(4期)

納期限:11月30日(水)

●お問い合わせ先/税務課 ☎0240-23-6101

- 介護保険料(5期)
- 後期高齢者医療保険料(4期)

納期限:11月30日(水)

●お問い合わせ先/住民福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は11月30日(水)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いいたします。

令和4年度 個人事業税(2期)納税

個人で事業を営まれている方で、個人事業税の課税対象となる方へは、8月に納税通知書を発行しておりますが、2期分については、11月10日(木)に、納税のお知らせを送付する予定です。



納期限は、11月30日(水)となりますので、忘れずに納めましょう。

なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出された時期等により、納期が異なる場合があります。

※個人事業税とは、県内で、個人で事業を営まれている方について、税務署に提出した所得税の確定申告をもとに課税される税金です。

●お問い合わせ先
福島県相双地方振興局 県税部課税課 事業税チーム ☎0244-26-1126

令和6年度固定資産税評価替えに向けた土地の現況調査にご協力ください

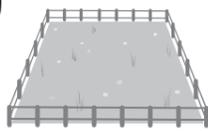
固定資産の評価額は、3年に一度の評価替えにより原則見直しが行われます。

檜葉町では、令和6年度固定資産評価替えに向けて土地の利用状況及び道路の幅員などについて、町より委託を受けた「現地調査従事者証」を携帯する調査員が現地調査を行います。

調査地によっては、調査員が現地調査をするにあたり、敷地内に立ち入りする場合や敷地の形状確認のために写真撮影を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 調査期間/令和5年3月まで
 - 受託業者/株式会社 パスコ
- ※調査の際、土地所有者の立会等は必要ありません。

●お問い合わせ先
税務課 資産税係 ☎0240-23-6101



おめでとうございます (敬称略)

氏名	保護者名	行政区
天川 心海菜	龍二・成美	山田浜
星 茉沙	侑瑞・未来	山田岡

(広報ならは10月号掲載以降にお生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
飯島ミサ子	76	山田岡	矢内美代子	81	繁岡
松本 明雄	93	山田岡	鈴木 重春	74	繁岡
蛭田 清	96	繁岡	横田 利彦	88	上繁岡
伊藤アサ子	92	上井出			

(広報ならは10月号掲載以降亡くなられた方)

猫に無責任に餌をあげるのはやめましょう

無責任な餌やりによって猫が繁殖してしまうと糞尿などで周りに迷惑がかかることがあります。

最後まで面倒をみる覚悟がなければ、餌付けを始めないようにしましょう。

お困りの際には、猫に寄りつかれないような対策をお願いします。



対策の例

- ① 食べ物になるような物を放置しない。
- ② ねぐらとなるような場所を与えない。
- ③ 猫が居づらくなる環境にする。
 - 猫が苦手な市販の忌避剤やかんきつ類の皮を置くなど

●お問い合わせ先
くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109
福島県動物愛護センター 相双支所 ☎0244-26-1351

ツール・ド・ならはの開催

延期しておりました「ツール・ド・ならは2022」が、下記の日程で開催されます。

- 開催日/令和4年11月23日(水・祝)
- 時間/8:30~12:30(受付7:00~)
- 会場/天神岬スポーツ公園(スタート・ゴール)
- 申込方法/参加費や申込詳細については <http://tour-de-hukushima.jp/> になります。

■コースマップ/

レース開催時は交通規制がありますので、交通整理員の指示に従って迂回をお願いします。競技中にコース内に立ち入る際は、交通整理員にお伝えください。競技の合間に誘導いたします。ただし、コース内は反時計回りの一方通行となりますのでご注意ください。交通規制にご協力をお願いします。



●お問い合わせ先
【事務局】(一財)檜葉町振興公社 ☎0240-23-5080
新産業創造室 ☎0240-23-6105
【運営】LinkTOUHOKU ☎070-8430-2495

企業広告欄 内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

そば打ち処 のの家

一手打ちそばの注文販売を行っています

◆11月から新そばを打っております。(山形県産/でわかおり他)

1人前 350円 (2人前より承ります)

純手打ちの風味豊かなそばをお届けします。ぜひ、打ちたてのそばを御賞味ください。

●お問い合わせ・ご注文は... 檜葉町井出字浄光西3-28 ☎080-3327-2702

Stable supply of Lithium resources

次世代エネルギーの普及に欠かせないリチウム資源の安定供給へ



豊通リチウム株式会社
TOYOTSU LITHIUM CORPORATION
Lithium

環境素材と技術による価値創造を通じて、持続可能な社会の発展に貢献し地域と共生して参ります。

— 正社員募集中 —

熱い想いを持って共に成長していく仲間を募集しています!

〒979-0513 檜葉町大字山田岡字仲丸1番地40
TEL 0240-23-6118 FAX 0240-23-7017

ホームページ▶▶▶ 豊通リチウム 検索

ヒトゴトじゃない! 災害のコト ⑮

~命を守る、継続避難~

11月5日は「津波防災の日」です

津波から身を守るためには、「高く」「早く」避難することに加えて、避難を「続ける」ことも大切です。

ポイント① 立ち止まらない

▶津波は予想されているより大きいかもかもしれません。

▶より高い、より安全な場所を目指して避難を続けましょう。

ポイント② 戻らない

▶津波は繰り返し襲ってきます。安全な場所に留まり続けましょう。

▶津波が引いても、家や田畑のようすを見に行ってははいけません。

●防災についてのお問い合わせ先/くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和4年9月の自家消費食品等簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果です。

食品種別	9月分	測定物(基準値超過数/検体数) 最小値~最大値(Bq/kg)				
	検体数					
水類	0					
山菜類	0					
果実類	5	クリ(2/5) ND~115.40				
野菜類	7	キャベツ(0/1) ND	スイカ(0/1) ND	シソ(0/1) ND	シソの実(0/2) ND	ネギ(0/1) ND
		サツマイモ(0/1) ND				
鳥獣	0					
その他	1	ローズマリー(0/1) ND				
合計	13					

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
 ※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

●お問い合わせ先/産業振興課 ☎0240-23-6104 自家消費食品等簡易測定所 ☎0240-23-6557

楡葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(10月実施分)

- 調査期間 令和4年10月4日(火)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。

測定箇所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
楡葉町役場	(玄関前)	0.08	0.09
楡葉町公民館	(玄関前)	0.08	0.09
楡葉町コミュニティセンター	(ロ-タリー)	0.15	0.15
秋平地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11
浄光西地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
向ノ内地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
下繁岡地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
営団地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
波倉地区集会所	(玄関前)	0.08	0.09
ぼらぐち(自宅門扉前)	(駐車場)	0.14	0.11
繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.10

測定箇所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
上繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.08
塩貝の大カヤ	(駐車場)	0.16	0.17
松館地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
墓地公園(入口前)	(道路)	0.13	0.14
旭ヶ丘地区集会所	(玄関前)	行政区再編により測定終了	
大谷地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11
総合グラウンド	(陸上フィールド)	0.06	0.08
楡葉中学校	(校門)	0.08	0.09
鐘突堂地区集会所	(玄関前)	0.09	0.11
上井出地区集会所	(玄関前)	0.08	0.10
電田駅	(改札口前)	0.07	0.12

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
 ※電田駅が解体されたため、令和3年2月より新電田駅の改札口にて測定を行っています。
 ※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。偶数月は北部の測定結果を掲載します。
 ※9月、10月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。

▶地上1m:地福院前(道路) 0.17 μSv/h ▶地上1cm:地福院前(道路) 0.19 μSv/h

●お問い合わせ先/くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109

楡葉町内居住者集計表(令和4年9月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,125	3,458	3,191	6,649

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	286	525	上小墾	107	218
下井出	285	384	下小墾	232	549
北田	373	771	山田岡	275	528
大谷	130	244	前原	59	110
松館	44	107	山田浜	40	83
上繁岡	61	115	女平	15	28
繁岡	73	130	大坂	12	26
下繁岡	81	173	小計	740	1,542
波倉	25	44	合計	2,238	4,265
営団	138	227			
乙次郎	2	3			
小計	1,498	2,723	町内居住率	71.62%	64.14%

【町内居住者年代別集計表】

年代	人数	年代	人数
0~4歳	155	60~64歳	361
5~9歳	116	65~69歳	415
10~14歳	80	70~74歳	367
15~19歳	121	75~79歳	248
20~24歳	197	80~84歳	228
25~29歳	245	85~89歳	176
30~34歳	201	90~94歳	98
35~39歳	209	95~99歳	26
40~44歳	207	100~104歳	5
45~49歳	266	合計	4,265
50~54歳	230		
55~59歳	314		

楡葉町内居住者について

- 町内居住者数/当月末の町内に居住する者の数
- 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合

$$\text{町内居住率(\%)} = \frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$$

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 採水場所: 小山浄水場
- 水源: 木戸川(ダム放流水)
- 採水年月日: 令和4年9月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、9月30日時点で放射性物質は不検出です。
 ※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

《参考》検査日現在の目標値

	(単位:Bq/kg)		
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	-	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

- 採水場所: 北林配水場
- 水源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)
- 採水年月日: 令和4年9月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関: 双葉地方水道企業団
 分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日
 測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

楡葉町 令和4年度 双葉地方水道企業団 水道修理所当番表 (令和4年11月~令和5年1月)				
業者名	年月	令和4年		令和5年
		11月	12月	1月
草野建設 TEL 0240-25-3121	11月	1日~6日 28日~30日	1日~4日 26日~31日	4日 23日~29日
磯彩輝 TEL 0240-25-2585	11月	7日~13日	5日~11日	1日・5日~8日 30日・31日
荷吉田設備 TEL 090-3982-3422	11月	14日~20日	12日~18日	2日 9日~15日
荷村井設備 TEL 0240-38-6855	11月	21日~27日	19日~25日	3日 16日~22日

譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。下の表は、令和4年4月1日から令和4年10月6日までに県で行われた、検査結果です。
この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】 (令和4年10月6日現在)

野菜	赤しそ	アスパラガス	大葉	オクラ	かぼちゃ	キャベツ	きゅうり	こねぎ	こまつな	さといも(茎)
	サニーレタス	さやいんげん	さやえんどう	ししとうがらし	シュンギク	すいか	ズッキーニ	スナップエンドウ	そらまめ	トウガン
	トウモロコシ	トマト	なす	菜花	こまつな	ねぎ	白菜	パプリカ	ピーマン	ふき
	ブロッコリー	ほうれんそう	ミニトマト	みょうが						
根菜・芋類	ごぼう	さつまいも(かんしょ)	さといも	じゃがいも(パレイシヨ)	大根	玉ねぎ	にんじん	にんにく	はつか大根	
果実	いちぢく	うめ	かき	ぶどう	ブルーベリー					

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)をのぞきます。

上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。

●お問い合わせ先/福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 産業振興課 ☎0240-23-6104



餌取 賢次・美喜子ご夫妻 (松館地区)



草野 巍久・千穂ご夫妻 (山田岡地区)



坂本 拓夫・守枝ご夫妻 (下小埜地区)



永山 広男・マサ子ご夫妻 (下小埜地区)



松本 蓉子・兼康ご夫妻 (上井出地区)



松本 忠義・久美子ご夫妻 (山田浜地区)



松本 哲雄・信子ご夫妻 (下小埜地区)



松本 康・香取ご夫妻 (山田浜地区)



矢内 利兵衛・末子ご夫妻 (前原地区)



祝敬老会開催

9月21日、檜葉町コミュニティセン
ターで、令和4年度檜葉町敬老会(金
婚表彰)が、新型コロナウイルス感染
症対策のため、規模を縮小して行われ
ました。
結婚以来50年の長い歳月をいっしょ
に過ごした御夫婦15組のうち9組が出
席し、檜葉町、福島民報社、福島県老
人クラブ連合会から表彰されました。
皆様のご長寿とお幸せを心からお
喜び申し上げます！





nara sun fes ならSUNフェス 2022

【開催のお知らせ】
令和4年11月12日(土)

開催時間 9:30から14:00まで
会場 みんなの交流館 ならはCANvas
主催 / 檜葉町

秋の収穫を祝い、町内農産物の安心安全とおいしさをPR!
毎年恒例の餅まきや来場者参加企画もアリ!

丹精込めて作った
自慢の檜葉産
農産物の品評会

テーマは文化祭!!
多くの町民の方が
ステージに!!

県内産
木材を使った
親子木工教室 など

写真はイメージです。

10月・11月 生まれ 1歳 おめでとう!

[10か月健診の際にお写真をお撮りします。]

10月
生まれ



さかもと ぜん
坂本善生くん
(上小埜)

10月
生まれ



いがり れん
猪狩 蓮ちゃん
(下繁岡)

10月
生まれ



ひるかわ とわ
蛭川都空くん
(下小埜)

11月
生まれ



こばやし かい
小林 海くん
(下小埜)

11月
生まれ



すずき しょういち ろう
鈴木丈一朗くん
(上井出)

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場		防災無線
●総務課 0240-23-6100	●土地改良区 0240-23-6137	防災無線の内容を電話で確認できます。 0240-25-5805 0240-25-5806
●税務課 0240-23-6101	●新産業創造室 0240-23-6105	
●住民福祉課 0240-23-6102	●建設課 0240-23-6106	
●政策企画課 0240-23-6103	●くらし安全対策課 0240-23-6109	
●産業振興課 0240-23-6104 (農業委員会含む)	●出納室 0240-23-6131	
	●議会事務局 0240-23-6132	
	●こども課 0240-23-5515	
	●生涯まなび課 0240-25-2492 コミュニティセンター 0240-25-4701	
	●あおぞらこども園 (子育て支援センター) 0240-26-0808	

〒979-0696 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】

檜葉町をちょっとのぞいてみませんか?
檜葉町公式SNS


ホームページ


Facebook


Instagram


LINE


YouTube


あおぞらこども園
Instagram